

静岡県漁業協同組合連合会
1099 静岡市追手町 9-18
16.7.2 054-254-6011
編集・発行 = 指導部漁政課

1. 浜岡温水利用センターでクエの完全養殖を達成

本会の浜岡温水利用センターでは、浜岡原子力発電所の温排水を水産面に有効活用するため、昭和47年に設立し、タイやヒラメなどの種苗生産を行うほか、平成8年から地元御前崎の特産だったクエの種苗生産技術開発に取り組んできました。

このほど同センターの地道な活動が実を結び、平成10年に御前崎産の天然クエから72匹の稚魚を生産することに成功し、この稚魚が順調に成長して、今回、そのうち3匹の卵で人工授精を行いました。

受精した卵は約205万粒(直径約0.8^{mm})で、受精してから30時間後にはふ化が確認され、順調に育ち60日程度で稚魚に成長し、クエの人工魚から採取した卵の受精に全国で始めて成功し完全養殖を成し遂げました。

同センターはこの技術の確立により、マダイやヒラメなどの量産魚種同様の安定した種苗生産にも結びつけ、漁獲量が減少していたクエの生産量の増産に取り組めます。

2. 平成16年度天草共販第1回入札会開催

本会では、去る6月23日天草事業の第1回入札会を賀茂出張所において開催しました。第1回の入札会では、数量は7,742kgで昨年の6,001kg(前年比29.0%増)を上回り、価格面でも16,399円(10kg当たり)で昨年の14,492(同)円に比べ1,907円高となり、取扱金額も昨年を上回りました。第1回の入札結果は次のとおりです。

入札数量：7,742kg(310本) 取扱金額：12,696千円 平均単価：16,399円(10kg当たり) 最高価格：稲取まくさ(粗)23,620円

3. 最近の石油情勢

- 資料提供JF全漁連 -

最近の石油情勢については、原油市況はWTI(ウエスト・テキサス・インターメディアート(米国))において3月下旬には36^{ドル}/バーレル前後で推移していましたが、4月に入ると中旬に発生したイラクやサウジアラビアでのテロ事件の発生、米国におけるガソリンの低在庫等により上昇を続け、6月1日には42^{ドル}/バーレルと史上最高値を記録するまで高騰しました。

6月3日に開催されたOPECの臨時総会において、7月から生産枠を200万バーレル/日、8月からさらに50万バーレル/日引き上げることが決定されたことを受け40^{ドル}/バーレルを割りましたが、イラクやサウジアラビアで断続的に起こっているテロ事件に加え、米国ガソリン在庫が依然低水準にあることから、6月中旬で39^{ドル}/バーレル前後で推移しており、今後も予断を許さない状況となっています。

石油製品市況は、シンガポール・ガスオイル市況において、3月下旬には38^{ドル}/バーレル前後で推移していましたが、4月に入ると中国やベトナムの需要がさらに旺盛になったことなどから、アジア域内の需給引き締め感が一層強まったことにより下旬には41^{ドル}/バーレルまで高騰し、さらに5月に入ると中東でのテロ攻撃による原油価格の急騰に連動して、5月初旬には一時44^{ドル}/バーレル台まで暴騰しました。その後、OPECの原油増産決

定等により6月上旬には40^{ドル}/バーレル台に軟化しましたが、アジア域内の製油所の多くが定期修理に入っていることによる需給引き締め感から、中旬現在41^{ドル}/バーレル台で堅調に推移しています。

一方、国内元売各社は、原油価格の値上がり、為替の円安ドル高に伴い6月1日の仕切り価格改定において3,700~4,000円/klの値上げを発表し特約店に通知しました。今後の石油情勢の動向に注視の必要があります。

4. 11月23日を「牡蠣(カキ)の日」に制定

全国のカキ養殖生産者が一同に会し、カキ養殖業の抱える課題・将来の展望等について意見交換を行うことを目的に開催されている全国カキ・サミット大会の第5回岩手大会(03年6月開催)において、国内産カキの消費拡大を図るため「牡蠣(カキ)の日」を制定することを決議し、これを受けJF全漁連ではこのほど、学識経験者、消費団体、生産者団体などで構成する「牡蠣(カキ)の日制定実行委員会」(委員長：服部栄養専門学校長)を開催し、カキの消費拡大とカキ養殖業の振興に資するため、11月23日を「牡蠣(カキ)の日」と制定しました。

11月23日は、古くは新嘗祭として収穫に感謝する日であり、現在は「勤労を尊び、生産を祝い、国民互いに感謝し合う」勤労感謝の日でもあります。この日にグリコーゲンをはじめとする栄養分豊富なカキを多くの人に食べてもらい、日ごろの勤労の疲れを癒してもらいたいという意味からこの日を制定しました。

今後、この日を軸に全国の産地では揃って、イベントの開催やカキに関する情報提供、植樹活動、海浜清掃等、漁場環境保全活動を行う予定です。

5. しずおか発!子供が喜ぶ魚料理 作品募集中

- 県おさかな普及協議会 -

県おさかな普及協議会では、本県に水揚げされる魚介類、海藻類を使った料理を募集することにより、地元で漁獲される水産物の再認識と地産地消を促進するとともに、付加価値の向上を図ることを目的に、昨年に引き続き、「第3回おさかな料理コンクール」を開催しますので多数の応募をお待ちしています。応募要領は次のとおりです。

応募テーマ：「しずおか発!子供が喜ぶ魚料理」 応募条件： 材料=県内に水揚げされる魚介類及び海藻類が主材料として使用されていること 材料費=3,000円以内(4人分) 調理時間=1時間以内 条件内容=4人分に盛り付け、器などの容器などは各自持参する 賞・賞金： 最優秀賞=県知事賞(1点)・10万円 優秀賞=県おさかな普及協議会長賞(1点)・5万円 優良賞=県水産物商業協同組合理事長賞(1点)・3万円 応募締切：平成16年9月10日(金)必着

6. 諸会議・日程 (7月6日(火)~7月19日(月))

7月9日(金) 県信漁連=理事会 (県水産会館)

7月15日(木) 県漁連=理事会 (")

7月16日(金) 中部太平洋旋網漁業協会=通常総会 (伊豆長岡)

7月19日(月) 海の子フェスタ実行委員会=海の子フェスタ2004 (新焼津漁港)

- 訂正 - 本誌1098(6/25)掲載の県信漁連役員の中で、代表幹事鈴木一義としましたが、代表監事の誤りですのでお詫びし訂正します。